

質感工学の博物館応用

Appearance Reproduction and Its Applications to Digital Museum

津村徳道

TSUMURA Norimichi

- ①はじめに
- ②分光情報に基づく正確な色再現とその効率的撮影
- ③質感工学のフレームワークと分光画像
- ④複合現実感を利用した応用事例
- ⑤おわりに

[論文要旨]

保存と展示のジレンマから、博物館などの収蔵物の多くは、研究用に用いられているが、一般の人々に鑑賞されずに歴史的価値を後世に引き継ぐためにひたすら眠りつづけている。デジタルアーカイブはこれらの問題を解決するものとして期待されている。しかし、色や質感の正確な記録には多大な労力と時間を要するため、正確なデジタルアーカイブを実現するのは現状では困難である。本論文では、我々の研究例を基に、正確かつ効率的な物体の色と質感の正確な記録方法と再現方法を提案する。これらの技術が益々精錬され、実用化され、我々に膨大な文化遺産との新たな交流を与えると信じている。

【キーワード】 デジタルアーカイブ、色、質感、記録、再現